

聴覚障害者の職場定着推進マニュアル

職場定着の状況は障害の種類、程度によりかなり異なり、たとえば聴覚障害者については、他の障害者に比べ雇用需要に恵まれている反面、安易に離転職をくり返す者も多いといわれている。

そこで本研究は、企業における職場定着推進チームの活動実態及び聴覚障害者の離転職の状況を把握した。さらに定着成功例などを整理して、マニュアルとしてQ&A方式でとりまとめた。

◆研究委員会メンバー

- 〈主 査〉篠原 幸哉 足利工業大学 教授
〈委員〉木村 周 筑波大学 教授
徳田 英明 横浜商科大学 教授
西嶋 美那子 日本アイ・ビー・エム(株)
人事・人材管理イコール・オポチュニティー推進担当次長
松村 栄二 前(財)雇用開発センター 研究調査部
〈事務局〉菊田 顕 (財)雇用開発センター 常務理事
戸村 惇夫 (財)雇用開発センター 研究調査部長
荒井 直子 (財)雇用開発センター 研究調査部

◆目 次

- 第 1 章 聴覚障害者の雇用の状況は？
第 2 章 聴覚障害とはどんな障害か？
第 3 章 聴覚障害の教育課程は？
第 4 章 聴覚障害者とのコミュニケーションは？
第 5 章 手話通訳者の派遣を依頼する場合は？
第 6 章 手話の取得方法は？
第 7 章 社会的マナーを身につけるためには？
第 8 章 聴覚障害者の職場配置での留意点は？
第 9 章 教育訓練での留意点は？
第 10 章 職場定着の考え方は？